

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		10-	11
事業名	救急医療等運営費	会計	款	項	目
		一般	4	1	3
施策	2 人にやさしいまち	課名	健康長寿課		
	2-1 健康に暮らすまちをつくる	係名			
	2-1-2 地域医療体制の充実				
主要施策	①地域医療体制の充実		②救急医療の充実		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	医療機関と連携した医療体制の充実を図り、地域で安心な医療が受けられることができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 中核的医療の役割を担う公的病院の24時間救急医療体制を堅持するための運営経費や、救急医療情報システムに係る経費を一部負担する。 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)			
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
			令和元年度 (決算)		令和2年度 (決算)		令和3年度 (予算)				
全体事業費 (千円) A+B			12,154		12,928		13,033				
財源内訳	直接事業費 A		11,758		11,566		13,033				
	うち一般財源		11,758		11,566		13,033				
人件費 (千円) B			396		1,362		0				
内訳	一般職員 (人・千円)		0.06		396		0.16		1056	0	0
	臨時職員 (人・千円)		0		0		0.17		306	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	D 国・県・広域自治体で担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	救急医療体制の構築のため、救急医療情報センターへの負担金、いなべ総合病院やいなべ医師会などへの負担金の支援を行う。	③取組の課題	町内には救急医療対応の医療機関がないため、住民の健康を守るために、地域で適切な医療を受けることができるよう支援が必要。
②R2年度に実施した取り組み	いなべ医師会や三重北医療センターへの救急医療や輪番制などに対する負担金支援を行った。	④今後の改善計画	引き続き、関係機関と連携し、地域医療機関への支援を行う。